

関係者各位

赤潮・貝毒プランクトンの調査について

本日、赤潮・貝毒プランクトン調査を行いましたので結果を送付いたします。

検鏡の結果、赤潮発生の原因種であるコクロディニウム ポリクリコイデス注1)が最大0.04細胞/ml、アカシオ サンガイネアが最大0.08細胞/ml確認されました。

また、麻痺性貝毒の原因種であるアレキサンドリウム属が最大0.2細胞/ml確認されました。

今回の赤潮調査においては、全地点で数百～数千細胞/mlのケイ藻類が確認されました。そのため、現在湾内にて発生している海色の緑変は、ケイ藻類の増加によるものと考えられます。

また、ケイ藻類の増殖による養殖魚への直接の被害発生の事例はありませんが、過去に今回と同様にケイ藻類が大量発生した際に、養殖魚の餌食いが悪化したとの報告があります。

そのため、今後飼育魚や海色等に異常が確認された場合は、海水をペットボトル等で採集し、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡下さい。

※(本日の調査は、海水100mlを1mlに濃縮し、プランクトンの検鏡を実施しています。)

採集地点 採水時間	水深 (m)	水温 (℃)	塩分 (psu)	溶存酸素 (mg/l)	コクロディニウム ポリクリコイデス	アカシオ サンガイネア	アレキサンドリウム属
片島 (別図⑦) 採水時間 9:41 透明度 - m	3.0	21.0	34.0	5.6	0	0.05	0.09
藻津① (別図⑨) 採水時間 9:56 透明度 - m	10.0	20.9	33.9	6.9	0	0	0
大島中央① (別図⑤) 採水時間 10:06 透明度 - m	5.0	21.0	34.0	5.3	0	0	0.07
青瀬山 (別図③) 採水時間 10:19 透明度 - m	3.0	21.2	34.1	7.0	0.04	0	0.05
一切田 (別図⑩) 採水時間 10:23 透明度 - m	5.0	21.1	34.0	6.5	0	0.02	0.2
弘浦② (別図①) 採水時間 10:38 透明度 - m	3.0	21.4	34.1	7.5	0	0.02	0.18
田ノ浦 (別図⑧) 採水時間 10:57 透明度 - m	2.0	21.2	33.8	6.3	0	0.08	0.04

※被害が想定される赤潮プランクトンの細胞密度

注1. コクロディニウム ポリクリコイデス・・・注意報: 100細胞/ml、警報: 1,000細胞/ml

「赤潮・貝毒プランクトンの調査について」は当所ホームページ内の「宿毛湾赤潮情報」(URL: <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040406/akasio.html>)においてもご覧いただけます。